年間授業計画　新様式例

高等学校 令和　7 年度（3学年用） 教科：　国語　　科目 文学国語

教　科：　国語　　科　目：　文学国語　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　3 学年　1 組～　8 組

教科担当者：（杵渕・大泉・宮永・丸田）

使用教科書：（ 第一学習社　文学国語　　）

教科　国語　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】社会生活に必要な国語の知識や技能を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】他者との関わりの中で自分の思いや考えを適切に表現し、論理的な思考力や想像力を豊かにする。

【学びに向かう力、人間性等】言葉を通して思考を続け、主体的に他者や社会と関わろうとする態度を養う。

科目　文学国語　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに，我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする	深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに，創造的に考える力を養い，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め，言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域 知	領域 思	領域 態	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	檸檬（梶井基次郎） 【知識及び技能】 ・「私」の心の動きを作品中の表現に基づいてたどり、「檸檬」が「私」の及ぼした影響を考える。 【思考力、判断力、表現力等】 ・作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉える方法を学ぶとともに、作品の解釈を踏まえて、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深める姿勢を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 登場人物の行動や心理を粘り強く読み解き、内容や展開を捉えようとしている。	・指導事項 文学的な文章における文体の特徴や表現の技法を理解する。 ・教材 檸檬（梶井基次郎） ・一人１台端末の活用　等	○	○	○	【知識・技能】 ・「私」の心の動きを作品中の表現に基づいてたどり、「檸檬」が「私」の及ぼした影響を考えている。 【思考・判断・表現】 作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉える方法を学ぶとともに、作品の解釈を踏まえて、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。 【主体的に学習に取り組む態度】 登場人物の行動や心理を粘り強く読み解き、内容や展開を捉えようとしている。	○	○	○	12
	定期考査						○	○		1
	枯野抄（芥川龍之介） 【知識及び技能】 師匠である芭蕉の臨終に弟子たちがそれぞれに抱く心情を把握し、人生や他者に対する考察を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉える方法を学ぶとともに、作品が成立した背景や他の作品との関係を踏まえて解釈を深める姿勢を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 象徴的な表現を読み取り、進んで表現上の効果や作品世界、そこに込められた心情などを理解しようとしている。	・指導事項 文学的な文章の種類や特徴について理解を深める。 ・教材 枯野抄（芥川龍之介） ・一人１台端末の活用　等	○	○	○	【知識・技能】 　師匠である芭蕉の臨終に弟子たちがそれぞれに抱く心情を把握し、人生や他者に対する考察を深めている。 【思考・判断・表現】 作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉える方法を学ぶとともに、作品が成立した背景や他の作品との関係を踏まえて解釈を深めている。 【主体的に学習に取り組む態度】 象徴的な表現を読み取り、進んで表現上の効果や作品世界、そこに込められた心情などを理解しようとしている。	○	○	○	12
	定期考査						○	○		1
2学期	棒（阿部公房） 【知識及び技能】 超現実的な変身と対話にこめられた寓意について把握し小説が提起する問題について考察する。 【思考力、判断力、表現力等】 内容や構成、展開、場面設定や描写の仕方、表現の特色などを的確に捉え、内容を解釈する方法を学ぶとともに、解釈の多様性について考察する姿勢を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 場面ごとの展開を粘り強く読み取り、登場人物の心情とその変化について理解を深めようとしている。	・指導事項 文学的な文章における文体の特徴や表現の技法を理解する。 ・教材 棒（阿部公房） ・一人１台端末の活用　等	○	○	○	【知識・技能】 超現実的な変身と対話にこめられた寓意について把握し小説が提起する問題について考察できる。 【思考・判断・表現】 内容や構成、展開、場面設定や描写の仕方、表現の特色などを的確に捉え、内容を解釈する方法を学ぶとともに、解釈の多様性について考察している。 【主体的に学習に取り組む態度】 場面ごとの展開を粘り強く読み取り、登場人物の心情とその変化について理解を深めようとしている。	○	○	○	14
	骰子の七の目（恩田陸） 【知識及び技能】 「私」によって語られる作中世界の異常さを意識しながら小説の批判精神を読み取る。 【思考力、判断力、表現力等】 作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉える方法を学ぶとともに、作品の解釈を踏まえて、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深める姿勢を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 象徴的な表現を読み取り、進んで表現上の効果や作品世界、そこに込められた心情などを理解しようとしている。	・指導事項 文学的な文章における文体の特徴や表現の技法を理解する。 ・教材 骰子の七の目（恩田陸） ・一人１台端末の活用　等	○	○	○	【知識・技能】 「私」によって語られる作中世界の異常さを意識しながら小説の批判精神を読み取ることができる。 【思考・判断・表現】 作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉える方法を学ぶとともに、作品の解釈を踏まえて、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。 【主体的に学習に取り組む態度】 象徴的な表現を読み取り、進んで表現上の効果や作品世界、そこに込められた心情などを理解しようとしている。	○	○	○	14
3学期	血であがなったもの（大田昌秀） 【知識及び技能】 出来事の経緯や人物の発言をもとに心理を読み取り戦争の体験をどのように意味づけるべきかを考える。 【思考力、判断力、表現力等】 作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉える方法を学ぶとともに、作品の解釈を踏まえて、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深める姿勢を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 象徴的な表現を読み取り、進んで表現上の効果や作品世界、そこに込められた心情などを理解しようとしている。	・指導事項 文学的な文章における文体の特徴や表現の技法を理解する。 ・教材 血であがなったもの（大田昌秀） ・一人１台端末の活用　等	○	○	○	【知識及び技能】 出来事の経緯や人物の発言をもとに心理を読み取り戦争の体験をどのように意味づけるべきかを考えることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉える方法を学ぶとともに、作品の解釈を踏まえて、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深める姿勢を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 象徴的な表現を読み取り、進んで表現上の効果や作品世界、そこに込められた心情などを理解しようとしている。	○	○	○	15
	定期考査						○	○		1 合計 70